

産業宣教：OMCと第1、2、3 RUTC時代 (46) — 重職者大会 3講 — 「教会を生かした人々」(使1:14)	聖日1部：崩れた世界教会を癒さなければならぬ (マタ18:1-10)	聖日2部：神殿建築のための準備 (マタ18:18-20)	第2回重職者大会
<p>* 今しなければならぬこと</p> <p>1. 3団体、宗教団体、社会団体が持つて行ったもの</p> <p>2. もっとも正確に知るべき教会の理解</p> <p>3. 教会を生かした重職者たち</p>	<p>* 序論</p> <p>▲皆さんが福音を持っていれば、家系も世の中も変化させることができる。神様が教会の門を閉ざすのに、静かにおられるだろうか。教会史と歴史を見なさい。そのときごとに2つのことが起きたが、わざわざと戦争が起きた。これを防ぐのが福音で、これを防ぐ者がみなさんで、これを防ぐ運動が伝道運動だ。</p> <p>▲みなさんが今日、ここに契約を握って証人として出なければならぬ。私のように弱い者がどのようにすれば家系、世の中を変化させられるのか。みなさんを通してモーセの血の契約(出3:8)が伝えられなければならない。ローマができないことをガリラヤの人々がした。今日、その理由が出てくる。今日、みなさんがそれを見つけて行かなければならぬ。</p>	<p>* 序論—Mason戦争</p> <p>▲ダビデはサムエルに会った以後から神殿建築をおいて祈った。私たちは何を準備すべきなのか。ダビデのように、神様のみことばをみな回復しなければならぬ。神様の力、私たちの人生を回復しなければならぬ。なぜか。メインソン戦争が始まったためだ。</p> <p>1) サタンは大きい神殿を作って、人に暗やみを広げている。</p> <p>2) 3団体を利用して、暗やみを越えた暗やみ文化を作り出している。</p> <p>3) 偶像を作って、暗やみ経済を掌握している。</p> <p>▲だから、どうなるだろうか。それゆえ、ここに福音を持った正しい教会が出てこなければならぬ。みなさんが心に願うことを回復しなければならぬ。</p> <p>▲今日の本文は、許しなさいという意味で話されたのだ。誤った人がいれば、無条件に罪に定めずに行って話しなさい。それでも聞かないから、2、3人の証人を連れて行って話しなさい。それでも聞かなければ教会が行って話しなさい。それとともに言われた言葉だ。マタイ18:18-20。</p>	<p>* 主題絶対弟子・絶対現場・絶対システム *</p> <p>1講 回復しなければならぬ 救いの祝福Ⅲヨハネ12- 「見張り人」</p> <p>2講 回復しなければならぬ 職分の祝福Ⅳエペソ4:11-12- 「霊的戦争の司令官」</p> <p>3講 教会を生かした人々(使徒1:4)- 「Holy Mason」</p> <p>4講 次世代を生かした人々(ローマ16:25-27)- 「残れる者」</p>
<p>核心：第1、2、3 RUTC時代 (46) — 重職者大会 4講 — 「次世代を生かした人々」(ロマ16:25-27)</p>			<p>区域教材50課：みことばの根⑧神様の摂理「限られた人生」(ヘブ9:27-28)</p>
<p>* オールインを見つけた人々</p> <p>1. 聖書がおっしゃること</p> <p>2. 聖書のもっとも重要な事</p> <p>3. 聖書のもっとも重要な単語</p> <p>4. ローマ征服の方法</p> <p>5. 未来準備</p>	<p>1.世の中に生きるが、世の中とは捨てるべきだ。</p> <p>▲そうすれば、みなさんは勝利する。その人がいちばん偉い人だ。ところで、私を高めようとする創世記3章、6章、11章にそのまま陥っている。それを知って、サタンが訪ねてくるのだ。使徒13章、16章、19章、自分だけ知らない6つの未信者状態。私をコントロールするのがサタンだ。私が実際に生きている方法は、偶像と宗教の中に陥って、サタンに導かれるのだ。そこで抜け出さなさいということだ。私たちは世の中に生きるが、世の中のことを捨てて、世の中のことを跳び越える、こういう信仰を持って生きなければならぬ。</p> <p>2.年とはとるが、子どものようなきよい信仰であるべき。</p> <p>▲レムナント7人を見なさい。ヨセフは、ただ主なる神様！主は私の羊飼い！へブル11章の信仰の英雄は、子どものように何も知らずに、ただ主だけを見上げた。はたして、知らなかったのだろうか。違う。初代教会は、神様の子どもとして、子どものように神様を信じたのだ。この世界、ローマまで征服した。</p>	<p>1.福音を守るHoly Mason- 「見張り人」(18節)</p> <p>▲みなさんは、福音を守るホーリー・メイソンの見張り人だ。それゆえ、18節、あなたが地でもつなげば天でもつなげられ、地でも解ければ天でも解かれる。</p> <p>1) 奴隷時代-イテロ長老</p> <p>2) 屈辱時代-アラム、アンソリヤ-オパデヤ(エリヤ、エリヤを守った)</p> <p>3) 捕虜時代-ネヘミヤ(王の心を動かした。そして、イスラエルが戻って、神殿を再建した)</p> <p>4) ローマ時代-ガイオを用いられた。みなさんが答えを受けて力があれば、誰も触ることができない。</p>	<p>そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように。キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をさげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。</p>
	<p>3.彼らの天の御使いが毎日、いつも神様の顔を見ている</p> <p>▲私たちは、この地に生きているが、天の祝福を味わいながら生きなければならぬ。本当の祝福は、地から上がってくるのではなく、上から降りてくるのだ。みなさんが契約を持って行く所には、主が主の使いを送って、誰も見ることができず、防止できない働きを成し遂げられる。みなさんが生きる所はこの地であるが、行く所こたしかに神の国が臨む。信じれば暗やみの国が崩れる。</p>	<p>2.霊的に戦うHoly Mason- 「司令官」(19節)</p> <p>▲みなさんは、霊的兵士、司令官として呼ばれた。</p> <p>1) 武器-キリスト(創世記3:15、出3:18、イザヤ7:14、マタイ16:16)</p> <p>2) 天の軍隊-霊的に戦うみなさんに天の軍隊を送られる。</p> <p>3) それゆえ、戦わないで勝利するのだ。すでに勝利した戦いを戦うのだ。旗だけさせれば良い。</p>	<p>区域教材50課：みことばの根⑧神様の摂理「限られた人生」(ヘブ9:27-28)</p> <p>そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように。キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をさげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。</p>
	<p>* 結論3-9節、12-14節)</p> <p>▲みなさんがこれから産業、受ける答え、誰も行けない所に行きなさい。まったく神様の祝福を受けられずにいる疎外された者、捨てられた者、本当に病気になる者、霊的病気になる者、死角地帯、わざわざ地帯に陥った者、全世界の人材が福音を待っている。このとき、みなさんを呼ばれたのだ。みなさんを王、祭司、光を伝える預言者として呼ばれたとペテロ2:9に言われている。礼拝が終われば、すぐに契約を握って祈りの中に入りなさい。みなさんの霊は、ずっと生きていき、ずっと死んでいく。神様のみことばはずっと成就して行って、ずっと消滅して行くということを分かなければならぬ。どこにいるのか分かなければならぬ。霊的な力がなければならぬ。サタンが思いのままに攻撃するように置いておいてはいけぬ。みなさんは時代変化させる存在だ。今日、その答えを味わい始める初日になることを主イエスの御名で祝福する</p>	<p>3.教会回復するHoly Mason- 「残りの者、残れる者」(20節)</p> <p>1) 使徒1:1-14、オリブ山に呼んでミッションをくださったのだ。</p> <p>2) 使徒2:1-47、教会回復の力を与えられる。</p> <p>3) 使徒11:19-30、世界福音化するアンテオケ教会が作られた。</p>	<p>区域教材50課：みことばの根⑧神様の摂理「限られた人生」(ヘブ9:27-28)</p> <p>そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように。キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をさげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。</p>
		<p>* 結論-神殿建築</p> <p>▲私は弱い、私とともにおられるキリストは強い。これによって、神殿建築の祝福を味わうのだ。神様のみことばを回復しなければならぬ。</p> <p>1) 237か国を生かす教会準備</p> <p>2) あちこちにRUTCたてる運動</p> <p>3) 教師、教授は学舎を作ってください。学校、学生を生かさなければならぬ。</p> <p>▲私たちはみことばを正しく受け、神様は天の御使いを送って働かれるようになっている。この契約を握って、一生の答えを受けることを主イエスの御名で祈ります。</p>	<p>区域教材50課：みことばの根⑧神様の摂理「限られた人生」(ヘブ9:27-28)</p> <p>そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように。キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をさげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。</p>

週間メッセージの流れ (2018.12.9-2018.12.15)

1)聖日1部(12月9日)→私にくださった唯一の恵み (マタイ16:13-20)

▲心配してはならない。どんなものも福音に勝つことはできなかった。聖書に約束された契約は2000年が過ぎた今でも成就している。ペテロひとりの告白で、どんなことが起きたのか。

- ①キリストが主人になるとき→ すべての問題解決！暗やみ勢力はひざまずく。(マタイ16:17-19)
- ②キリストの契約を握るとき→ 何も心配せずに本物の契約を握りなさい。使徒2:1-47の答えがくる。行く所ごとに五旬節、聖霊の働きが起きる。
- ③キリストの契約を握ったひとりのために→ 伝道、宣教の門が開かれる(使徒3章-神殿の美しの門の前の足のなえた人、使徒8:4-8サマリヤ、使徒11:19-30アンテオケ教会、使徒19:21,23,11,27,24ローマ)
- ④結論→ 私たちの教会が福音を伝える教会に間違いないならば、残った人生に伝道者の道を行くなら、何も恐れる必要がない。本当に信じなさい。(ペテロ2:9、ピリピ3章、ピリピ3:20、ピリピ4:13)

2)聖日2部(12月9日)→福音を受けた以降 (マタイ17:1-9)

▲本当に答えを受けようとするなら人の話をよく聞かずに、神様のみことばをよく聞きなさい。ローマ8:31-39神様の愛から切り離せない、ローマ8:26-28いままでのすべては土台、失敗しても捨てられない。(マタイ17:1-9、マタイ26:69-75、ヨハネ21:15-18)→ ただキリストの契約だけ握れば良い。

- ①オリーブ山→ みなさんが行く所ごとに聖霊が働いて、神の国が成されると約束された。葛藤がくるときにだまされてはならない。
- ②真の教会の祝福を与えようと呼ばれた(使徒2:1-13、使徒3:1-12、使徒8:4-8)→ 貧困のために心配せずに、過去から抜け出さない。
- ③世界福音化の祝福を与えようと呼ばれた(使徒11:19、使徒19:21、使徒23:11、使徒27:24)→ 迫害を恐れてはならない。
- ④結論→ 契約+ビジョン+夢+みことば成就+人生作品→ 契約を握ってずっと祈りなさい(三位一体の神様の働き+天国の背景+暗やみの勢力が崩れる権威が現れる)

3)区域教材(12月9日)→ 49課みことば根7-神様の統治「生死禍福」(詩139:1-10)

▲3つの今日→ 最高の祈りは聖霊の満たし+みことば(救いと福音)+伝道(祈り/みことば)が成りたてば伝道の門が開く→ 3つの今日を味わえば不信仰がなくなる。

- ①信仰の基本(ヘブル11:1-2)-救われる信仰、神様の力を信じる信仰、私たち人を神様が導かれることに対する信仰、生死禍福を治めておられる主権者に対する信仰
- ②一人で生き残る奥義を持った信仰の人(イザヤ6:13)-切り株、新しい芽、散らされた者
- ③世界福音化できる信仰の人(Ⅱテモテ2:1-7)-兵士(霊的戦い)、競技する者(善良な戦い)、農夫(生かす戦い)
- ④結論-歴史29:10-14

4)朝食会堂会(12月9日)→ 改革(Reformation)-世界観

▲私たちが知らなければならない世界観→ Innovation(革新)X, Revolution(革命)X, Reformation(改革-本来のこと/形態を取り戻すことだ)

- ①本来の人間-創世記1:27、創世記1:28、創世記2:1-18
- ②他の世界が入ってきたのだ-創世記3章/6章/11章、使徒13章/16章/19章、他の主人(ヨハネ8:44)/他の導き/他の生活/他の病気/他の背景/他の次世代文化、理念/政治/経済
- ③三つを回復-福音、伝道、宣教

5)テキコの集い(12月9日)→ 確認カルバリの丘+オリーブ山+マルコの屋上の間

▲難しい人を助けなさい-病気の者、霊的問題者、貧しい人(レムナント)→ 3つをしなさい。

- ①カルバリの丘-ヨハネ19:30(キリスト)→ 真の祭司-わざわざいに勝つこと、真の王-サタンに勝つこと、真の預言者-神様に会う道を開けること、マタイ28:1-15、マタイ28:16-20
- ②オリーブ山-使徒1:1キリスト、使徒1:3神の国、使徒1:8ただ聖霊の満たし
- ③マルコの屋上の間-聖霊の満たし、使徒2:10(プリスカ/アクラ)、ローマ16:3-4
- ④結論-みなさんの家が多くの人を生かすミッションホームがなるように祈ろう。

6)重職者大学院 7講(12月9日)→ 御座の祝福(マタイ28:18-20、使徒1:1-8、使徒19:8-20、ピリピ3:20)

▲初代教会の重職者は、大きい困難の中で本当にまばたきひとつしなかった。彼らは御座の祝福の中において→ 三位一体の神様+天国の背景+権威(12の問題を完全に倒すこと)

- ①私の職業(産業)→ 伝道運動の中にいるとき、それより大きい祝福はない。
- ②私の職業(産業)→ 祈り運動の中にいるとき、神様のみわざが強く起きる。(使徒2:1-4集中の奥義、使徒13:1-4/使徒16:6-10/使徒19:1-7持続の奥義、受容/超越/再創造)
- ③私の職業(産業)→ みことばが動くことが見える。(みことば運動)-サタンの流れ、みことばの流れ、ヘブル4:12/ヘブル11:1-3のみことばが見える。
- ④結論-重職者は神様がくださる霊的な力を養いなさい。三位一体の神様が私と同行される奥義、どこへ行こうが天の背景、天の権威を味わいなさい→ ローマ16:20サタンが完全にひざまずくようになる。(Holy Mason, 秘密決死隊, Remnant Ministry)

7)東南アジア(フィリピン)伝道集会(12月11日-12日)→

▲1講South east Asia, 東南アジア福音化(使徒1:14)

- ①序論-私の考え、私の固執、私の立場、私の力できない。神様の考え、神様の計画を握りなさい。福音の中で私の考えを変える日を天命、福音の中で現実を見る目を変えること、召命、神様の考えを悟るその日が使命の時間だ。3つのことを握りなさい。
- ②カルバリの丘-ヨハネ19:30、マタイ28:16-20、使徒1:1
- ③オリーブ山-使徒1:1、使徒1:3、使徒1:8
- ④マルコの屋上の間-5つの時刻表、5つの力、5つの門
- ⑤結論-使徒13:1-4、使徒16:6-10、使徒19:1-7持続する部分だ。神様が最も希望されることをするのだ。

▲2講South east Asia (使徒2:9-11)

- ①序論-教会に帰って、完全福音で一つのチームを作りなさい。そして、流れを変えなさい。(私のシステム、教会システム、宣教システム)
- ②重要な問題の中で(霊的問題、わざわい、呪い)→ ただという答えをくださる。
- ③答えを与えれば→ 唯一性の答えがくる。
- ④静かに現場で→ 再創造するのだ。(使徒19:21、使徒23:11、使徒27:24)
- ⑤結論-霊の流れ、暗やみの流れ、実際システムを変えなさい。

▲3講South east Asia(東南アジア)→ World(世界、使徒1:8)

- ①上からくださる力→ 使徒2:1-47、使徒11:19-30、ローマ16:1-27を味わいなさい。
- ②この祝福を味わいなさい(Engagement)→ 現実、事実、真実、霊的事実、神様の計画を見るのだ。そうすれば、完全勝利するようになる。この力を持ちなさい。
- ③そうすればサミットになる→ 霊的サミット、技能サミット、文化サミット
- ④結論→ 読書(実際助け)、研究(実際勉強)、健康、趣味、一流に行きなさい、世界観

8)第2回重職者大会1講回復しなければならぬ救いの祝福(Ⅲヨハネ1:2)-「見張り人」

- ①福音を回復する見張り人
- ②福音を味わう見張り人
- ③福音を伝える見張り人

9)第2回重職者大会2講回復しなければならぬ職分の祝福(エペソ4:11-12)-「霊的戦争の司令官」

- ①霊的戦いの武器-完全福音
- ②霊的戦いをするとき-神様が天の軍隊を動員される。
- ③霊的戦争はすでに勝った戦いだ。戦いさえすればよい-キリストの大使
- ④結論-サタンの国を成し遂げるお手伝いせずに、行く所ごとに神の国を成し遂げなさい。

10)産業宣教(12月15日)→ 第2回重職者大会3講教会を生かした人々(使徒1:14)-「Holy Mason」

▲CVDIP(契約の旅)- Covenant(世界福音化)、Vision(1千万弟子)、Dream(実際祈り)、Image(みことばの力)、Practice(一生の作品)

- ①福音をたてるHoly Mason(福音を福音らしく)
- ②教会をたてるHoly Mason(教会を教会らしく)
- ③現場教会をたてるHoly Mason(ただ唯一性、再創造)

11)核心訓練(12月15日)→ 第2回重職者大会4講次世代を生かした人々(ローマ16:25-27)-「残れる者」

- ①大路を作りなさい。
- ②光を放ちなさい。
- ③万民のために旗を揚げなさい(7現場)

12)区域教材(12月16日)→ 50課みことば根8-神様の摂理「限られた人生」(ヘブル9:27-28)